

## 平成30年第10回大田市教育委員会定例会会議録

平成30年9月26日午後2時00分、大田市教育委員会事務局において、第10回大田市教育委員会定例会を開催した。

### 1. 開会及び閉会

開 会 平成30年9月26日 午後2時00分

閉 会 平成30年9月26日 午後3時 分

### 2. 出席委員の氏名

教育長 船木三紀夫

委 員 竹下ちとせ 仲野義文 梶 伸光 梅枝奈保美 福間信隆

### 3. 欠席委員の氏名

なし

### 4. 傍聴人

2名

### 5. 委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

川島教育部長 森本総務課長 和田学校教育室長 和田学校教育室主査  
田村学校給食センター長 霊山社会教育課長 遠藤石見银山課長  
後藤人権推進課長 松本総務課長補佐

## 6. 開 会

### 船木教育長開会を告げ開会

#### (1) 第9回の会議録について

- 教育長 第9回の会議録について、訂正箇所等あればお願いします。
- 仲野委員 7ページ上から3行目の私の発言ですが、「イメージすることができましたので。」を「イメージすることができましたのでそう思いました。」に訂正して下さい。
- 竹下委員 9ページの私の発言ですが、「草刈り」を「奉仕作業」に訂正をお願いします。
- 梅枝委員 8ページの私の発言ですが、「個人的な意見ですが、」の後を「「三つ子の魂百まで」と言われています通り、幼い頃にご家族や身近な人からの愛情をたっぷり受けることで、守られているという安心感が備わり、将来困難なことが起こったときに自分を支える力になると思います。ですから、小学校は自分の住んでいる地域の学校で地域の方に見守られながら教育を受けた方が良いと思います。その素地ができた上で、いろいろな事情から他地域の中学校へ行くことになっても頑張ることができるのではないかと思います。」に訂正をお願いします。
- 梶委員 9ページの私の発言ですが、「この学校は何の魅力も無い」を「この学校は魅力と思われる活動が無い」に訂正をお願いします。
- 教育長 その他訂正はありませんか。  
それでは第9回の会議録については訂正のうえ承認とさせていただきます。

#### (2) 経過報告について

- 教育長 経過報告に入ります。先月は23日に定例教育委員会を開催しておりますので、それ以降について報告させていただきます。
- 24日に全員協議会が開催されました。
- 26日天領さん大森会場がありました。また同日スペシャルオリンピックストーチパレードが開催されました。駅前から市役所まで知的障がい者のスポーツを広く知って欲しいといった目的で開催されました。
- 27日指定管理選定委員会（西の原レストハウス、キャンプ場、葬祭場、さんべ荘）が行われました。
- 28日政策企画会議が開催されました。

29日教員採用候補者選考試験ということで、候補者の面接をしてきました。同日教育魅力化井戸端会議を仁摩町で開催しました。  
30日要保護児童対策地域協議会が開催されました。  
31日政策企画会議が開催されました。  
9月2日教育魅力化井戸端会議を大田町で開催しました。  
3日から大田市議会が開会されました。同日江津工業高校後援会設立総会があり、森本課長が代理出席しました。  
4日中学校弁論大会が二中で開催されました。これには教育委員の皆さんも出席頂き、ありがとうございました。  
5日校長会が開催されました。  
6日、7日には市議会の一般質問がありました。  
13日進路保障連絡協議会を学校教育が開催しました。  
20日いじめ問題対策連絡協議会を開催しました。先の教育委員会でご承認頂きました、「大田市いじめ防止基本方針」を連絡協議会で承認頂きました。これについては後ほど報告があります。  
23日大田市柔道大会が総合体育館で開催されました。  
26日日本日定例教育委員会です。また今朝交通安全街頭啓発ということで、二中の街頭啓発に参加してきました。それと午前中銀山概説書助言者会議を開催しております。  
予定ですが、27日市議会本会議が閉会します。また、男女共同参画推進本部会議が開催されます。  
30日に大国のまちづくりセンターを会場に大田市総合防災訓練が開催予定ですが、台風が近づいていますので、動きが気になるところです。

教育長  
福間委員

報告は以上です。意見等ありますか。

9月2日に開催されました、教育魅力化井戸端会議についてですが、参加者の多くが教育関係者で、一般市民の方の参加がなかったと思います。参加への周知方法を考えなければならないと思いますし、中高生の参加があっても良かったと思います。中高生の思いはどうなのか、ああいった場所で聞いてみる必要があると思います。教育魅力化が行政の中では動いていても、一般市民の方々には浸透していないという現れではないかと思っておりますので、何か手を打つことが必要です。

教育長

わたしも参加して教育関係者ばかりだと感じました。市民の方にどうやって浸透させるかが今後の課題だと認識しています。そう

いう事から、来月から開催する地域との意見交換会では、教育魅力化についての説明も行う予定にしています。

教育部長 今後の施策として教育の魅力化については、事業としてしっかり組み立てて行こうと考えています。

教育長 その他弁論大会等参加された感想等、各委員さんからお願いできますか。

竹下委員 弁論大会についてですが印象に残ったのは、一人一人の弁論が終わった後に、短いですが時間が取ってあって、弁論を聞いていた二中の生徒がその間にそれぞれの感想コメントを書いてから、次の弁論を聞くといったやり方をされていました。短い間に聞いて、メモをしておくといった訓練は面白いと思いました。また弁論の題の中に「ネコ型ロボットの未来」というのがあり、今までに無い、科学技術とモラルをテーマに書かれたもので、新しいものが出てきたなど聞かせて頂きました。弁論をされる生徒は一生懸命発表されていましたし、それを聞いていた生徒の態度も良かったと思いました。

仲野委員 私も子ども達の聞く態度がすごく良かったと感じました。弁論の内容も「ネコ型ロボット」の話は今までとは違う面白い発想で、良かったと思います。ただ弁論大会ですので、しゃべり方にもっと力を入れても良かったのではないかと感じました。

梶委員 教育魅力化井戸端会議についてですが、私も教員関係者ばかりの4人のグループで話をしましたが、学校の中での様子が聞けて良かったと思いました。

梅枝委員 弁論大会についてですが、私も二中の生徒の聞き方がとても上手だったと思いましたし、一言感想を短時間に書くといった進め方も良かったと思いました。「ネコ型ロボット」の話は私もとても印象に残りました。最優秀賞になられた北三瓶中学校の生徒の発表は、中学生らしい発想で、相手を思うといった事が前面に出ていて好印象でした。「ネコ型ロボット」の話しが印象に残ったのは、今まで弁論大会の作品は辛かった事を乗り越えるといった内容や、辛いけど頑張るといった事が書かれる作品が多い中、未来へといった観点だったのが、引かれたのかなと感じました。また魅力化井戸端会議についてですが、私は仁摩町に参加しました。やはり教育関係者が多かった事と、出ていた資料がとても素晴らしいのに、もったいないと感じました。もっとこれを地域のお母

さん方や、子ども達が見たら、大田市はこんな事を考えているのかとわかる資料だったので、残念に感じました。

福間委員 弁論大会についてですが、大会までに学年や校内大会と、3回位校内で発表して、その度に手直しをしたりで、子ども達がとても忙しくて、大会までに覚えきるといった事ができずにいたのではないのでしょうか。北三瓶中の生徒は、しっかり覚えて、語意も強調されていたので、とても印象に残りました。

### (3) 議題

教育長 それでは議題に入りたいと思います。議題38号学校規模・配置（地域住民との意見交換会）について総務課お願いします。

森本課長 議題38号学校規模・配置（地域住民との意見交換会）についてです。10月2日から18会場で開催を予定しています。進め方としまして、今日配布いたしました資料の形で資料提供し、説明をしてから、意見を求めるといった形で進めていく予定です。資料をご覧ください。今回はパワーポイントで作成したものを資料にして配布します。まず大田市の人口予測です。これは今年のPTA役員等を対象とした説明会でもお示ししたものと同じです。次に子どもたちを取りまく環境について、また学校が抱える課題として5項目を掲げています。そして教育の魅力化。今回の意見交換会の目的として「学校の規模、配置等に関する基本方針」を策定することの説明をして、約30分間で終えたいと思っています。質疑の後、「今後の学校のあり方について」をテーマとして、考える視点に分けて小学校はどうあるべきか、中学校はどうあるべきかのそれぞれの意見を聞かせていただきたいと考えています。この会への委員さんの出席につきましては、事前の希望を基に割り振らせていただきましたので、出席をお願いします。

教育長 児童・生徒数の推移が地域ごとに作成されていますが、大田市全体の推移の表も添付し、資料も4分割ではなく、上下二段でお願いします。

福間委員 考える視点の表ですが、部活動と授業の位置を反対に変更して下さい。学力の下に授業がある方が、繋がりがあって良いと思います。

仲野委員 「中学校はどうあるべきか」ではテーマが固いと思いますので、「魅力的な中学校とは」とか「中学校を魅力的にするには」の方が、意見が出やすいと思います。

- 梅枝委員 この資料は同日に配られるのですか。事前に配って考えておいて頂くことはできませんか。
- 教育長 どなたが参加されるかの把握ができませんので、難しいですね。
- 仲野委員 周知方法はどうされますか。
- 森本課長 今月の広報配布に合わせてチラシを全戸配布させていただきました。また今後は、銀山テレビの告知放送でお知らせしたいと考えていますし、各まちづくりセンターから地域の方に、参加の声掛けをお願いしています。
- 川島部長 保育園、幼稚園の保護者など、若い世代の方にぜひ参加いただきたいです。
- 教育長 ではこの件については承認ということにいたします。
- 教育長 続きまして議題39号平成29年度教育委員会の事務に関する点検・評価について総務課お願いします。
- 森本課長 議第39号についてです。平成29年度教育委員会の事務に関する点検評価について説明させていただきます。
- 資料1ページをご覧ください。目的については、法律に基づき、点検・評価を行います。構成につきましては、昨年から教育ビジョンの基本計画に沿った項目に改めていますので、今年もそれに沿った形で作成しております。スケジュールについては、本日の教育委員会にて、修正点等があればお教えいただき、修正をかけたのちに評価者3名による外部評価を実施したいと思っております。10月中旬に日程調整しながら、宗岡家住宅と大森小で現地視察を行いたいと考えています。評価委員は3名で、三瓶自然館の館長の酒井浩純さん、昨年に引き続き三宅雅子さん、大田市PTA 連合会からの推薦で池田小 PTA 会長の太田智さんをお願いしています。評価を受けた後に評価者の原稿をいただき、再度11月の定例教育委員会で報告をし、承認をいただけたらと思えます。その後12月定例市議会で全協説明を行います。
- 教育長 何か修正等ありませんか。
- 梶委員 12頁の学校教育室の評価・今後の対応のところですが、「校内で人権・同和教育を積極的に実施していただいた。」となっていますが、「校内での人権・同和教育等が積極的に実施された。」が良いと思えます。
- 教育長 他に修正等ありませんか。後から気が付いた点等ありましたら、来月10日までのところでお知らせ下さい。

梅枝委員 26頁の評価・今後の対応のところですが、「パネルディスカッション」が「パネン」になっていましたので修正をお願いします。

教育長 他にありませんか。

委員 (なし)

教育長 ではこの件については承認ということにいたします。

森本課長 続きまして日程の5. その他報告事項です。小学校通学路における緊急合同点検実施について総務課をお願いします。

小学校通学路における緊急合同点検の実施についてです。5月の新潟県児童連れ去り事件を受けまして、警察庁と文部科学省合同で緊急に通学路の安全点検を実施しろといった指示が夏休みに入ってからすぐに教育委員会に参りました。夏休みに入っていましたので、点検は2学期に実施することとして、全小学校には夏休み期間中に通学路の地図の作成をお願いしました。作成に合せ防犯上の危険箇所の落とし込みもして、提出いただきました。学校から提出頂いた地図を基に、大田警察署と8校に絞り込みをし、9月18日から9月28日の間で8校全ての通学路の点検調査を進めております。該当校は仁摩小、長久小、久屋小、大田小、川合小、温泉津小、静間小、久手小です。調査を終えた段階で県を通じて国へ報告をさせていただきます。また、点検を終えた危険箇所につきましては、関係機関と協議し対策を進めさせていただきたいと思っています。

他に質問はありませんか。

委員 (なし)

教育長 それでは続きまして全国学力・学習状況調査の分析結果について学校教育室をお願いします。

和田室長 資料No.2をご覧ください。これは全国の調査結果を分析したものです。2. 生活習慣・学習習慣等に関する調査結果についてです。全国より大きく上回っている事項には◎、全国よりやや上回っている事項は○、全国と同程度の事項には≡、全国よりやや下回っている事項には△、全国より大きく下回っている事項は▲として、項目毎にしるし付けしてあります。意識調査結果の概要については、児童生徒の強み、弱みとして表しています。3. 教科に関する調査結果については前回報告しておりますので、省略します。4. 大田市の児童生徒について(本調査結果からみえること)としてまとめています。5. 今後の取組(児童・生徒の学力育成を

目指して)各学校での取組例を載せていますが、柱として「主体的・対話的で深い学び」を意識した指導を充実させていくとしていますので、その為の教育委員会からのアプローチが必要ではないかと考えています。2つ目として、授業改善、授業力向上を図るとしており、先生方の指導力を高めて、日々の授業をしっかりと行っていくことで学力向上につながっていくのではないかと考えています。次に学校マネジメント等として、全職員が共通理解の基で子どもたちの学力を高めていく為にはどうしたら良いかという事で、問題点は何で、どういう形で取り組んで行く事で、結果としてどうなったかまで評価まで行い、次年度へ活かすこういったサイクルの中で、全職員が同じ意識の基で取り組むことを、学校の教育の中に落とし込んで頂いて、組織としての対応をしっかりとできるようになっていくと、子ども達の力も伸びて行くと思います。

最後に、家庭学習の充実等ということで、これも各学校で取り組みをして頂いているところですが、なかなか結果として時間が延びるといったことに繋がっていないのが現状ですので、これまで取り組んできたことを続けて行く事も1つのポイントではありますが、一度立ち返って、思い切ってやり方を変えてみるといったことも今検討しています。またこの分析結果を基に各学校でも取り組みをして頂いております。例年年度末に学力育成担当者会を開いていますが、今年度は年度末まで待たずに2学期のところで一度集まって頂いて中間報告会を行ない、市内全体の取組の情報を共有することで、より積極的な学力育成を進める必要があると考えているところです。

教育長  
仲野委員

ご質問等ありますか。

地域行事への参加については◎になっているのに、地域社会でのボランティアへの参加については▲になっているのは、強制的に地域活動へ参加しているといった事でしょうか。

和田室長

積極的に行事に出ているけど、半ば強制的になっているのかもしれない。ですので、ボランティアといった意識で出ているのではないのだとこちらは理解しています。

仲野委員

もう1点、放課後の過ごし方についてですが、家族と過ごしている時間も少ないし、友達と遊んでいるといった時間も少ないですし、何をしているのでしょうか。



- 和田室長 習い事や塾にも行っていないので、自宅で一人ゲームをしている  
といったことでしょうか。
- 川島部長 部活動をいているといったポイントは高いですから、そういった  
事か、ゲームをしているといった時間は少ないですから、一人家  
で過ごしているのではないのでしょうか。
- 仲野委員 先の教育魅力化のイベントをやった時に、一般の方の参加が少な  
いといった背景に、子どもの頃から積極的に地域社会に関わって  
いくといった事がないという事があるのではないのでしょうか。な  
るべく子どもたちが自発的にボランティアでも参加する機会を作  
ることで、大人になった時に地域の活動に積極的に参加しようと  
いった事になるのではないのでしょうか。
- 川島部長 地域の方も、子どもたちに積極的に声掛けをしているのかどうか  
といった事もあると思います。そういった機会も子ども達には無  
いのかもしれません。
- 教育長 地域の活動に参加している割合は低いけれども、部活動に参加し  
ている割合は高いので、地域活動には出たいけれども、部活動が  
あって、なかなか時間的な余裕がないというのも考えられます。
- 福間委員 中学校の部活動は、第三日曜日は家庭の日として休みにしていま  
すが、その日に地域活動に積極的に参加するような働き掛けもな  
いのかもしれません。
- 梶委員 感想ですが、結果を見ると教員の姿勢や、子供に対する教え方の  
努力とか、子どもとの関係は良好であると思われまますので、今求  
められている、対話し深める学習の方向でも、子供たちはプラス  
に出ています。非常に良い方向に行っている気がします。
- 教育長 この結果につきましては、10月10日から大田市ホームページ  
に掲載することとしています。  
この件に関しましてはよろしいでしょうか。
- 委員 (はい)
- 教育長 では続きまして大田市いじめ防止基本方針の一部改正について、  
学校教育室お願いします。
- 和田室長 前々回の教育委員会でお諮りした、大田市いじめ防止基本方針の  
一部改正につきまして、9月20日に開催しました大田市いじめ  
問題対策協議会で説明をし、承認をいただきましたので、基本方  
針を改正することで進めて行きます。
- 教育長 この件に関しましてはよろしいでしょうか。

委員 (なし)

教育長 続きまして第19回難波利三・ふるさと文芸賞応募状況について文化・スポーツ推進室お願いします。

霊山課長 資料No.3をご覧ください。今回19回目を迎えましたふるさと文芸賞の応募状況ですが、昨年の応募総数321点のところ、今年は429点で、昨年に比べ108点増加しています。これにつきましては、公募雑誌に2月続けて募集を掲載したり、近畿市人会の案内や、「どがなかなか大田市です」の発送に案内を同封したりしたことが昨年から増加した理由だと思います。現在第2次審査中ですが、10月4日に合同審査会を開催し、最終審査会を難波先生他7名の委員の皆様をお招きして11月2日に開催し、授賞式を11月23日大田市立仁摩図書館で午前10時から開催予定としています。

教育部長 市内小中学生の応募状況はどうか。

霊山課長 小学生の応募は増えていますが、中学生は減っています。

教育長 市内の高校生の応募があると良いですね。

霊山課長 高校の文芸部の先生にお願いはしましたが、応募はありませんでした。

教育長 この件に関しましてはよろしいでしょうか。

委員 (はい)

教育長 続きまして石見銀山遺跡整備検討委員会委員の委嘱について石見銀山課お願いします。

遠藤課長 資料No.4をご覧下さい。石見銀山遺跡整備検討委員会委員の委嘱についてです。石見銀山遺跡整備検討委員会設置要綱に基づき、委員を委嘱するものです。委員は15名以内で組織するものとなっており、委員の任期は2年とされています。今回腰原幹雄氏に委嘱するものです。任期は平成30年9月15日から平成31年9月30日までです。腰原先生は木質構造デザイン工学が専門で、わかり易く言いますと、木造建築の耐震構造・免震構造が専門です。今回任期の途中で委員をお願いしたことにより、他の委員さんとあわせたことで、任期が2年となっていません。

教育長 この件に関しましてはよろしいでしょうか。

委員 (はい)

教育長 続きまして新たな衛生管理・異物混入防止対策に係る立入調査結果報告について、学校給食センターお願いします。

田村センター長 資料No.5をご覧ください。異物混入防止対策に係る立入調査結果のご報告です。期間としましては、8月21日、22日の2日間に実施しました。調査対象業者は、平成30年度学校給食用物資納入業者26業者中、今回は4社で実施しました。業者名はA社、B社、C社、D社とさせて頂き、実施日と調査結果を記載しております。なおこの結果につきしては、9月4日に各業者へこの内容で通知したところです。

教育長 特に大きな問題はありませんでしたか。

田村センター長 ありませんでした。

教育長 その他で何かございますか。

霊山課長 チラシを2枚配布させて頂いています。「しまね映画祭」のチラシと「島根が生んだ石田種生の世界」として石田種生さん生誕90周年を記念したバレエ公演のチラシです。ぜひご覧ください。それでは、議題等は全て終了致しました。次回の定例会は10月29日午後2時からです。よろしく申し上げます。

以上をもって委員会を閉会した。

以上の会議録は、前回の会議録として承認を終了した。

平成30年10月29日

作成者 総務課長補佐 松本朱美

以上の会議録は、前回の会議録として承認を終了した。

平成30年10月29日

教育長 船木三紀夫

委員 竹下 ちとせ

委員 仲野 義文

委員 權 伸光

委員 梅枝 奈保美

委員 福淵 瑞隆